

出版記念
ミニパーティー

■日時
6月29日(金)
19:00 ~ 21:00
(18:30より受付)

■参加費
500円

■会場
三条 MEDIA SHOP
ギャラリー
*会場詳細は下記



ヴァナキュラー文化と現代社会

Vernacular Culture & Modern Society

【ミニ講演】

ごあいさつ ウェルズ恵子(立命館大学)

ゲスト 島村恭則(関西学院大学)

“ヴァナキュラー”の見つけ方
—何が「ヴァナキュラー文化」なのか—

プロフィール

島村恭則(しまむら・たかおり)

関西学院大学社会学部教授。専門は、現代民俗学、ヴァナキュラー文化研究。著書に、『日本より怖い韓国の怪談』(河出書房新社、2003年)、『<生きる方法>の民俗誌』(関西学院大学出版会、2010年)、編著に、『引揚者の戦後』(新曜社、2013年)、共編著に、『民俗学読本—フィールドワークへのいざない—』(晃洋書房、2019年刊行予定)など

執筆者代表 小長谷英代(早稲田大学)

ヴァナキュラーの文脈
—なぜヴァナキュラーなのか—

プロフィール

小長谷英代(こながや・ひでよ)

早稲田大学社会科学総合学術院・社会科学部教授。専門は、文化人類学、民俗学。著書に、『<フォーク>からの転回—文化批判と領域史』(春風社、2017年)、『アメリカ民俗学—歴史と方法の批判的考察』(共編訳、岩田書院、2012年)、主要論文に「[アート]と文化人類学の境界—理論と文化政策の系譜から」(『文化人類学研究』第18巻、2017年)など

【講演後、リフレッシュメントを用意しております。編者・執筆者、ゲストをかこんでのご歓談をお楽しみください。】

会場詳細



三条 MEDIA SHOP ギャラリー

住所 〒604-8031
京都市中京区河原町三条下一筋目東入の大黒町44 VOXビル1F
電話番号 075-255-0783
ファックス 075-255-1592
メール mediashop@media-shop.co.jp
<http://www.media-shop.co.jp/>

駐車場/駐輪場はございませんので、ご来店の際は公共交通機関をご利用ください。
(京阪電車 三条京阪駅(1番出入口)より徒歩5分)

思文閣出版、立命館国際言語文化研究所・ヴァナキュラー文化研究会 共催

問い合わせ：立命館大学文学部国際コミュニケーション専攻
岡本広毅 email: roki-ok@fc.ritsumei.ac.jp